

事業No.	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付対象経費(円)	その他(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	実施内容	成果及び評価	担当部署
1	富士山安心・安全対策事業	富士山山小屋における感染症対策として、須走口に立地する山小屋1軒あたりに対して補助金を交付する。	10,904,000	10,904,000		R3.6.15	R3.12.6	コロナ対策に係る備品購入費、施設改修費、消耗品購入費等について、山小屋1軒あたり上限1,000千円を補助 ※事業者の負担額から県補助分を差し引いた額が対象 1,000千円×山小屋9軒、999千円×山小屋1軒、905千円×山小屋1軒	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令に加え、休日の天候不順などにより登山者数は令和元年度に比べ63.8%の減少となったが、登山者及び山小屋関係者へ安心・安全な登山を提供できた。	商工観光課
2	プレミアム商品券発行事業	町内で営業する中小、小規模事業者の事業継続支援	52,874,000	40,243,680	12,630,320	R3.9.6	R4.3.15	町内のみで使用できる商品券の印刷、換金業務 1冊額面1.5万円分(内プレミアム分5千円)×9,500部 = 47,500千円 商工会への事務委託料等6,155千円 = 53,655千円	昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費を回復させるため、プレミアム率を高くした商品券を発行した。券種を分け、幅広い事業所で利用され、町内での地域経済が活性化された。	商工観光課
3	小山町総合体育館防球ネット設置事業	総合体育館内に防球ネットを設置することで、体育館利用者同士の接触を避けるため	1,870,000	1,870,000		R3.9.30	R4.1.12	防球ネット設置に係る経費 防球ネット(H=4.5m、W=34m、支柱)2セット 工事一式合計 1,870,000円(内消費税170,000円)	防球ネットの設置によりボールの移動等による利用者間の接触が無くなり、利用者に安心、安全な施設提供が実現した。	生涯学習課
4	役場窓口におけるキャッシュレス決済導入事業	新しい生活様式に対応するため、各種証明書等発行手数料の支払いにキャッシュレス決済を導入する。	493,000	493,000		R3.8.16	R4.3.31	キャッシュレス決済導入に係る経費 キャッシュレス決済用端末購入費1台98,670円×5台=493,350円	公金等収納におけるキャッシュレス決済を導入することで、現金授受機会の抑制による感染症対策を図ることができた。決済端末導入後のキャッシュレス比率は、3.15%となった。(R3.10-R4.3)	企画政策課
5	行政サービスオンライン化推進事業	新型コロナウイルス感染拡大防止として、来庁者の滞在時間を短縮するため、行政手続きの案内システムを利用する。	396,000	396,000		R3.4.1	R4.3.31	行政システム内システムサービス使用料 行政システム内システムサービス使用料396千円	事前のオンラインでの行政システム案内により、窓口での滞在時間を短縮し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止が図れた。 ・利用者数:1,953人 ・対象手続:転入、転出、転居、出生、死亡、結婚、離婚、氏名変更	企画政策課
6	LINE活用推進事業	新型コロナウイルス感染症や災害の情報などをよりスピーディーに発信するため。	1,430,000	1,430,000		R3.4.1	R4.3.31	システム使用料・機能拡張費 LINE運用システム使用料:1,430,000円	コロナ感染状況の発表のほか、ワクチン接種予約等の日程・感染予防の周知、また学校等の閉鎖やイベントの中止といった情報提供を行った。 R03末時点で2841人が登録。	地域振興課
7	災害時緊急ホームページ作成事業	避難所情報など新型コロナウイルス感染症に対応した情報を災害時においても迅速に分かりやすくスピーディーに発信するため。	385,000	257,000	128,000	R3.8.1	R3.10.31	災害時対応ページ制作費 ホームページ作成業務委託費:385,000円	新型コロナウイルス感染症の発生により、避難所情報など重要な情報を迅速に発信することができた。	地域振興課
8	医療従事者が安心して働ける体制整備事業	疑似症患者の発熱外来に対応した医療従事者が、家族への感染の恐れをなくするため、自身のPCR検査結果の判明により安全が確保されるまでの間、自宅以外で待機する場所を確保する。	2,142,770	441,108	1,701,662	R3.4.1	R4.3.31	民間ホテル等借上料(令和3年4月～令和3年6月) 【営業補償】4月分 994,650円(キャンプ場)、 【営業補償】5、6月分 1,100,000円(ホテル) 【利用者見込】1,110円/日×299人=327,390円 【合計】2,422,040円 【小町負担額】498,803円 ※均等割・人口割により御蔵場と事業費を案分。	疑似症患者の発熱外来に対応した医療従事者が、家族等への感染の恐れをなくするため、自身のPCR検査の結果判明により安全が確保されるまでの間、自宅以外で待機する場所を確保することが出来た。また、利用実績は少なかったが、本事業の実施により、医療従事者は安心して職務(診療等)に専念することが出来た。	健康増進課
9	小中学校サーマルカメラ感染予防対策品購入事業	発熱者を早期に見出し、学校内での感染拡大を防止するため。	1,485,000	1,485,000		R3.6.25	R3.8.16	サーマルカメラ購入費 カメラ(小学校分)9台×90,000円×1.1 カメラ(中学校分)6台×90,000円×1.1	発熱者を早期に見出し、学校内での感染拡大を防止できた。	こども育成課
10	小中学校給食用ランチテーブル購入事業	対面式であった給食について、テーブルを追加することで児童が個々に食事を取れるスペースを確保し、3密を避け感染を防止するため。	1,039,500	1,039,500		R3.6.25	R3.9.6	テーブル購入費 小学校分→20台×17,160円×1.1 中学校分→35台×17,160円×1.1	ランチテーブルを追加する事により、給食中の3密を避けることができた。	こども育成課
11	こども園サーマルカメラ購入事業	来園者の発熱者を発見することで集団感染を未然に防止するための環境整備	593,450	593,450		R3.9.29	R3.12.27	サーマルカメラ(体温測定器)購入費 機器98,670円×5台、100,100円×1台	非接触体温測定器の配置により、町内こども園における検温実施体制が整備された。	こども育成課
12	バスロケーションシステム導入支援事業	路線バス等の車内の混雑状況や現在地をリアルタイムに利用者へ提供することで、混雑の回避や利便性向上を図る。	29,217,000	2,186,000	27,031,000	R3.11.8	R4.3.25	バスロケーションシステム導入に係る経費(事業者負担の一部を御蔵場と按分(自治体内を運行する路線バス等の系統数・規模等に応じて)) 総事業費 37,589千円(税込) このうち、小山町に開帳する事業費(税抜)を基準として補助 システム構築一式 29,217千円(税抜) 上記から国・県補助及び事業者負担を除いた金額7,286千円 【小町負担額】7,286千円×30%=2,186千円	路線バス等の車内の混雑状況をリアルタイムに利用者へ提供したことで、混雑車両を避ける等の選択数を利用者へ与えることができた。また、バスの位置情報をバス停に表示することで、バス利用者の利便性向上に寄与した。	企画政策課
13	中小企業等応援金	まん延防止等重点措置及び緊急事態措置に伴い、売上が減少した中小企業等の事業継続を支援するため。	8,975,000	8,975,000		R3.11.1	R4.3.25	対象月と比較して30%以上売上が減少した中小企業等に対する交付金 【一般枠】 ・中小企業60件/5,969千円 ・個人事業者59件/3,077千円 【酒類事業者】 ・中小企業4件/800千円 ・個人事業者6件/800千円 【見込分】 2,354千円	まん延防止等重点措置及び緊急事態措置に伴い、売上が減少した中小法人等及び個人事業者等を支援し、事業の維持継続を図ることができた。	商工観光課